

いきいき健康生活

鴻巣市広報「かがやき」 平成23年3月15日号 掲載

花 粉 症

花粉症は植物の花粉によって起こるアレルギー性疾患の一つです。人間の体には、体内に侵入する異物を排除しようとする免疫機能が備わっています。

花粉症では異物にあたるのが花粉で、それに対抗して体が防御しようと反応します。花粉が毎年体内に少しずつ侵入し、何年もかけて抗体を作り続け、ある一定量を超えると突然、鼻水などの症状を発症します。

この一定量が個人によって差があり、小児期より発症する場合や、生涯反応しない方もいます。昨年まで発症しなかったのに、ある年突然、花粉症を発症するのはその様な理由からです。

今年のスギ花粉飛散量は例年より多いと予想されていますので、昨年まで発症していない方も注意が必要です。

花粉症は、採血をして抗体の量を調べる「特異的検査」や鼻水の成分を調べたり、鼻の粘膜を直接見て、アレルギー反応を観察することによって診断します。

花粉症の治療は早めの対策が効果的です。花粉が本格的に飛び始める2月末の2週間ほど前から、予防的に内服を開始することで症状を軽くすることができます。

日本人の5人に1人は花粉症であると言われています。花粉症のシーズンが到来する前に一度、ご自身のアレルギーの原因について医師に相談されてみてはいかがでしょうか。